

Newsletter from KUIS Research Institutes

vol. 4
2024.3.15



神田外語大学 言語教育研究所 / 日本研究所 / グローバル・コミュニケーション研究所

【GCI】外務省在外公館派遣員

在外公館派遣員を目指す学生に向けたゼミを開催 久保谷富美男先生に聞く

今号はグローバル・コミュニケーション研究所から、本学の「在外公館派遣員試験対策ゼミ」についてお知らせします。ゼミを行う GCI シニアアカデミックフェローの久保谷先生に聞きました。



■「Team∞」グローバル教養ゼミ&グローバル・スタディーズとは何ですか？

「Team∞」グローバル教養ゼミは、真のグローバル人材（国際人）は優れたローカル人材（日本人）でもあると同時に、「∞」の皆さんが、「∞」の領域（内外）にわたり、「∞」に学び続ける”ことを願って、このゼミ名にしました。主に在外公館派遣員試験合格を目指す、全学年・学部・学科の学生を対象にしたゼミです。毎週水曜日の4限に開催し、このゼミを通して派遣員を目指し、地道な学びを継続しています。そしてこの試験に合格すると、希望していた国へ、または想像もしていなかった運命的な国の日本国大使館・総領事館、日本政府代表部へと赴任することになります。

一方、グローバル・スタディーズで学ぶことの本質は、机に向かってテキストの問題を数多くこなすことではなく、日ごろ耳にするキーワードや日々起こりうる事象に対し、如何に関心が持てるかの感性を鍛えることです。この感性は勉強や本だけでは補うことはできないと考え、グローバル社会で実際に活躍された（されている）経験豊かな方々を毎学期ゲストスピーカーに迎え、実施しています。

■ 外務省在外公館派遣員とは？

日本の大使館・総領事館などで、主に外交の後方支援業務を行います。任期中は、その業務を通して、世界を見、多様な文化や考え方、また現地の人々やそのライフスタイルに触れて自分を磨き、帰国後も様々な分野で活躍しています。在外公館派遣員には、外国語に加え、コミュニケーション能力、グローバルマインド、基礎教養などが必要です。

■ 在外公館派遣員として、これまでに 88 カ国 243 名が合格

外務省在外公館派遣員試験は、年2回（5月・10月）実施されています。昨年10月に実施された第99回試験では本学から11名が合格し、累計の合格者は88カ国243名となりました。また、神田外語グループ全体では、外務省職員として50名が霞が関本省や海外の公館で活躍中です。

在外公館派遣員 これまでの赴任国一覧（88カ国）

アジア：インド / インドネシア / 韓国 / カンボジア / スリランカ / タイ / 中国 / ネパール / パキスタン / バングラデシュ / 東ティモール / フィリピン / ブルネイ・ダルサラーム / ベトナム / ミャンマー / モルディブ / ラオス / シンガポール共和国

大洋州：オーストラリア / ニュージーランド / バヌアツ / パプアニューギニア / ミクロネシア / パラオ共和国

北米：アメリカ / カナダ

中南米：ウルグアイ / エルサルバドル / キューバ / グアテマラ / コロンビア / チリ / ドミニカ共和国 / トリニダード・トバゴ / ニカラグア / ハイチ / パラグアイ / バルバドス / ブラジル / ベネズエラ / ベリーズ / ボリビア / ホンジュラス / メキシコ

欧州：アイスランド / アイルランド / ウズベキスタン / エストニア / オランダ / ギリシャ / クロアチア / スペイン / スロベニア / セルビア / タジキスタン / ドイツ / ハンガリー / フィンランド / ラトビア / アゼルバイジャン共和国 / ルーマニア

中東：アラブ首長国連邦 / イスラエル / イラン / オマーン / クウェート / サウジアラビア / トルコ / バーレーン / ヨルダン

アフリカ：アンゴラ / ウガンダ / エジプト / エチオピア / ガーナ / ケニア / ジブチ / ジンバブエ / スーダン / セーシェル / タンザニア / ナミビア / マラウイ / 南アフリカ共和国 / モザンビーク / モーリシャス / ザンビア共和国 / ボツワナ共和国

国際機関：アフリカ連合 / 日本政府代表部 / 東南アジア諸国連合 (ASEAN) / 日本政府代表部



▲「Team∞」グローバル教養ゼミを受講する学生達と

お問い合わせ：グローバル・コミュニケーション研究所
(1号館2階:1213号室)

2023 年度後期 研究所セミナー・イベント 報告

【GCI】講演会

■第 71 回「多文化共生に向けた取り組みへの再考～移民アソシエーションの問題意識」を開催 (12/7)

講演者：小波津 ホセ 氏
(NPO 法人日本ペルー共生協会 理事長)
司 会：磯田 沙織 先生
(外国語学部イベロアメリカ言語学科 講師)

■第 72 回「国連平和構築の今—元国連事務総長特別代表にきく」を開催 (1/22)

講演者：長谷川 祐弘 氏
(元国連事務総長特別代表)
司 会：水野 孝昭 先生
(外国語学部 IC 学科 教授)



▲ 講演会報告

【GCI】高杉忠明先生最終講義

「神田外語大学のアメリカ研究の軌跡とこれから」を開催 (1/25)

講演者：高杉 忠明 先生 (本学名誉教授)
司 会：阪田 恭代 先生 (GLA 学部 GLA 学科 教授)
パネリスト：
黒崎 真 先生
(外国語学部英米語学科 教授)
中村 信之 先生
(外国語学部英米語学科 講師)



▲ 講義レポート



【日本研】講演会

「シーボルト来日 200 周年記念 賀来佐之と伊藤圭介—二人の門人—」を開催 (12/14)

図書館主催の展示会も同時開催 (12/12～21) し、多くの皆様にご参加いただきました。「講演要旨」は、2024 年 3 月刊行の『日本研究所紀要 第 16 号』に掲載されております。ぜひご覧ください。



監修・講師の松田清先生

【言語研】Bag Lunch Seminar

2023 12/6 「複言語話者の言語使用とアイデンティティ—ベトナム系移民二世代の言語レパートリーに着目して」

発表者：杉田 めぐみ 先生
(外国語学部アジア言語学科タイ語専攻 准教授)

2024 1/31 「アジア英語に共通する発音の特徴：KANDA×TUFs 英語モジュールのインド、フィリピン、シンガポール、マレーシア版を分析対象に」

発表者：関屋 康 先生 (外国語学部英米語学科 教授)
矢頭 典枝 先生 (関西学院大学 教授)

◆ Bag Lunch Seminar は不定期で開催しているお昼休みの研究発表会です。来年度も開催予定ですので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

【日本研】町田明広先生新刊『人物から読む 幕末史の最前線』(集英社) 紹介

黒船から開国・討幕へ—激動の 15 年間を、さまざまな立場の 11 名から読み解くことで、立体的に幕末史が捉えられるようになる 1 冊。また、歴史研究の現場から生まれた最新の研究成果を紹介。歴史小説やドラマによって作られた人物イメージが覆る。歴史に名を遺した人々は、何を決断し、どう生きたのか？

第 1 章 井伊直弼／第 2 章 吉田松陰／第 3 章 マシュー・ペリー／第 4 章 徳川慶喜／第 5 章 平岡円四郎／第 6 章 島津久光／第 7 章 渋沢栄一／第 8 章 松平容保／第 9 章 佐久間象山／第 10 章 坂本龍馬／第 11 章 五代友厚

朝日新聞／著者に会いたい 『人物から読む 幕末史の最前線』 歴史学者 町田 明広さん 新説続々名脇役にも光 (2024/2/10 朝日新聞 朝刊) ▶

